

## 令和5年度4月～9月分 モニタリング評価表

施設名 就労継続支援B型施設

社会福祉法人

指定管理者 和光市社会福祉協議会

評価内容	検査項目	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1 利用者サービスの向上や利用促進のための取組がされたか	<u>4</u>
	2 利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか	<u>4</u>
	3 人権尊重に配慮したサービス提供、情報提供がされたか	<u>3</u>
	4 利用者意見、要望が管理運営に反映されたか	<u>3.33</u>
<b>【工夫・改善点等】</b>		
・利用者自治会の開催により、利用者がそれぞれの役割を持ち、発言、検討する機会を持つことは、利用者のニーズを把握できるのみならず、利用者がやりがいや達成感を感じることができ、自己肯定感を育む機会に繋がる考えられるため、評価できる。		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1 適正な施設の維持管理、運営が行われたか	<u>3</u>
	2 備品台帳により記録が適切に保管されているか	<u>3</u>
	3 市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	<u>3</u>
	4 必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	<u>3.33</u>
<b>【工夫・改善点等】</b>		
・必要な修繕が発生した場合には、市に適切に報告できている点は評価できる。		
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	1 事故、苦情に対する対応は適切であったか	<u>3.33</u>
	2 危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	<u>3</u>
	3 避難経路は適切に確保されているか	<u>3</u>
	4 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	<u>3.33</u>
<b>【工夫・改善点等】</b>		
④快適な職場環境を実現し、職員の安全と健康が確保されているか。	1 適正な人員(人数、有資格者)が配置されたか	<u>3</u>
	2 スタッフのシフトは適正であるか	<u>3</u>
	3 事業計画書に即した内容・頻度で教育・研修を実施したか	<u>3.33</u>
	4 施設内が整理整頓されているか	<u>3.33</u>

### 【工夫・改善点等】

⑤指定管理者としての努力がなされているか。	1 指定管理事業及び自主事業は当初計画と整合しているか	<b>3.67</b>
	2 収支状況は当初計画と整合しているか	<b>3.67</b>
	3 経理事務が適正に処理されているか	<b>3.33</b>
	4 経費削減への取組がされているか	<b>3</b>

### 【工夫・改善点等】

- お祭り等地域のイベントに積極的に参加する等、地域交流が盛んに行われていることは評価できる。また、地域のイベントへの参加により、結果として工賃の向上に繋がっている点も評価できる。
- 地域交流の他にも、新メニューの開発に努める等、利用者と共に工賃の向上を目指して活動している点は評価できる。

**65.33 点** (評点の合計)

結果

$\times 100 = 81.7\%$  (評点の割合)

**80 点** (最高点の合計)

※ 施設の性格や設置目的等により、適切な評価内容となるよう適宜変更すること。

### 評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4点
協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3点
協定書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2点
協定書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1点